

NEWS LETTER

2020年5月26日
一般財団法人岩手経済研究所

岩手県内企業景況調査 - 2020年4月調査 - について

一般財団法人岩手経済研究所（理事長：高橋 真裕）は、定例の「岩手県内企業景況調査（2020年4月調査）」を実施しました。

本調査の概要は以下のとおりです。

業況判断BSI マイナス 52.0

※ 前回（2020年1月）調査比18.3ポイント低下

先行きのBSI マイナス 74.8

本調査の内容は、別紙「岩手県内企業景況調査 - 2020年4月調査 - 」のとおりです。
また、詳しくは5月29日発行の当研究所機関誌「岩手経済研究 2020年6月号（No.451）」にも掲載いたします。

岩手県内企業景況調査

- 2020年4月調査 -

盛岡市中ノ橋通一丁目2番16号
岩手銀行中ノ橋支店3階

一般財団法人 岩手経済研究所
理事長 高橋 真裕

(担当 地域経済調査部 阿部 瑛子)
TEL 019-622-1212

〈 調 査 結 果 の 要 約 〉

景況感は5期連続で悪化
 —新型コロナウイルスの影響が主因—

1. 最近の景況感

県内企業の業況判断BSIはマイナス52.0と前回調査（2020年1月）を18.3ポイント下回った（図表1、2）。本県経済においては消費税増税の影響などから個人消費で弱い動きが続いていたなかで、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う自粛ムードや需要の減退などが表れ、製造業、非製造業ともに景況感の一層の悪化につながった。

「良い」の割合が前回調査比0.6ポイント増加したものの、「悪い」の割合が同18.9ポイント増加したことにより5期（15カ月）連続で悪化した。

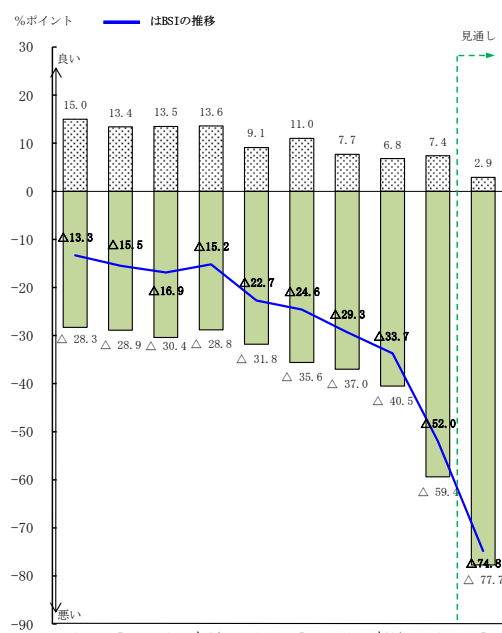
2. 先行きの見通し

今後3カ月間の先行きのBSIはマイナス74.8と現状を22.8ポイント下回る見通しである（同）。製造業全体では7業種中6業種でマイナス幅が拡大しているほか、非製造業でもすでに最近の業況判断指数がマイナス100となっている運輸業は判断が変わらず、その他の業種でも軒並み現状をさらに下回るものとなっている。

図表1 業況判断BSI

業種	期		先 行 き 今後3カ月間
	最近 2020年1月 調査	最近 2020年4月 調査	
全 産 業	△ 33.7	△ 52.0	△ 74.8
製 造 業	△ 36.2	△ 54.0	△ 76.2
食 料 品	△ 30.4	△ 75.0	△ 85.0
木 材 ・ 木 製 品	△ 12.5	△ 57.1	△ 57.1
窯 業 ・ 土 石	△ 8.3	△ 9.1	△ 27.3
金 属 製 品	△ 62.5	△ 57.1	△ 100.0
一 般 機 械	△ 50.0	△ 66.7	△ 100.0
電 気 機 械	△ 62.5	△ 50.0	△ 83.3
そ の 他	△ 66.7	△ 55.6	△ 100.0
非 製 造 業	△ 32.2	△ 50.8	△ 74.1
建 設 業	0.0	△ 3.3	△ 50.0
卸 売 業	△ 38.2	△ 57.6	△ 72.8
小 売 業	△ 44.4	△ 71.9	△ 87.5
運 輸 業	△ 50.0	△ 100.0	△ 100.0
サ ー ビ ス 業	△ 50.0	△ 78.6	△ 92.9

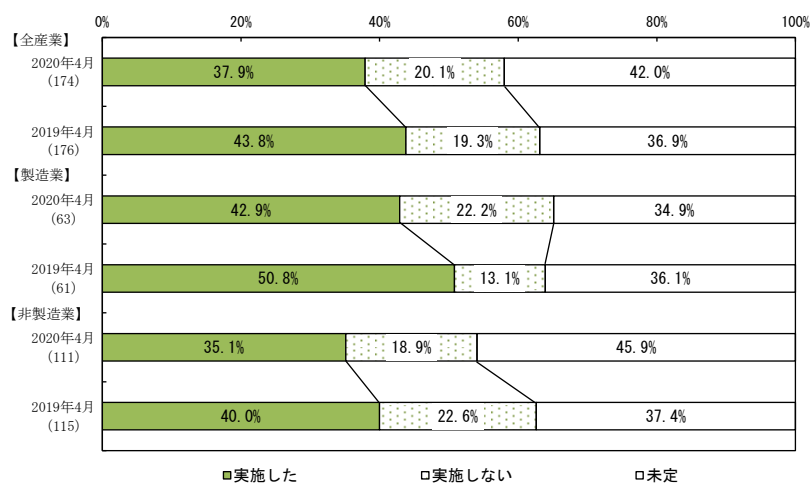
図表2 業況判断BSIの推移（全産業）



3. 2020年度賃上げ状況

2020年度の県内企業の賃上げ実施状況は「実施した（予定を含む）」が37.9%（前年調査比5.9ポイント減）、「実施しない」が20.1%（同0.8ポイント増）、「未定」が42.0%（同5.1ポイント増）となった（図表3）。

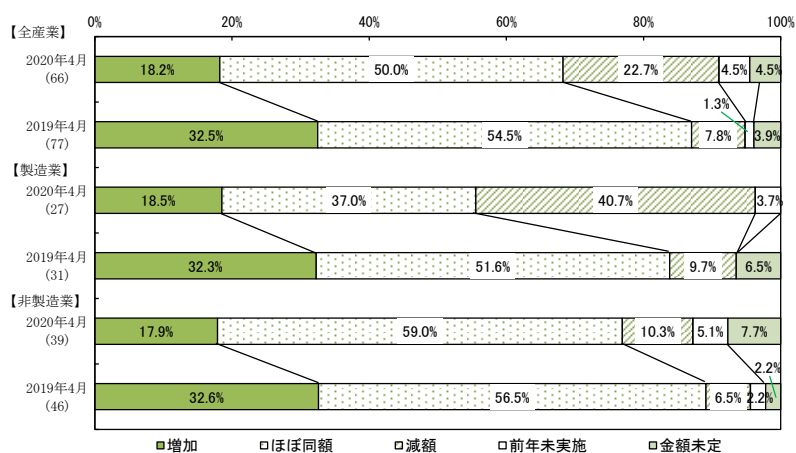
図表3 賃上げの実施状況



(注) 1. () 内は回答企業数
2. 四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある

前年実績と比較した実施金額は「ほぼ同額」が50.0%（同4.5ポイント減）、「減少」が22.7%（同14.9ポイント増）、「増加」が18.2%（同14.3ポイント減）となり、前年調査よりも「減少」の割合が高まった（図表4）。

図表4 賃上げ額の増減



(注) 1. () 内は回答企業数
2. 四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある

< 調査要領 >

1. 調査内容

県内企業の2020年1～3月期の前年同期と比較した業況実績および2020年4～6月期の前年同期と比較した業況見通し等

2. 調査時期

2020年4月

3. 調査対象企業

県内企業 378社

4. 回答企業

業種	回答数
製造業	63社
建設業	30社
卸売業	33社
小売業	32社
運輸業	3社
サービス業	14社
合計	175社
回収率	46.3%

(注) B S I (Business Survey Index : 景況判断指数) は、企業の業況実績や企業経営者の業況見通し等を指標化したもので、「プラス(増加、上昇、過剰等)」と回答した企業割合から、「マイナス(減少、下降、不足等)」と回答した企業割合を差し引いた値である。